

## 家族で遊ぼう！～おおすみくん家大感謝祭～

- 1 趣 旨 子ども・親・一般の方々が当施設の自然体験や活動プログラムの体験を通して、体験活動の重要性を啓発し家族の絆を深めるとともに、子どもの豊かな情操を養う。
- 2 期 日 令和2年12月5日（土）～12月6日（日）
- 3 対象者 家族
- 4 募集定員 35家族
- 5 参加者 宿泊者：34家族（115人）
- 6 指導者 スポーツライミング（江口 智昭氏 他3人）  
七宝焼き（神前 ひろ子氏）  
国立大隅青少年自然の家職員  
ボランティア（9人）
- 7 日程と主な活動



12月5日（土）		12月6日（日）	
13:00	受付	6:15	起床 ※テント泊者はテント撤収
13:10	開会行事	7:00	朝食
13:45	クラフト活動 ・ジェルキャンドル ・クリスマスリース ・まつぼっくりツリー ・どんぐりクラフト	8:40	各プログラム参加 ・スポーツライミング （スラックライン） ・七宝焼き ・館内ビンゴ
16:30	入浴（～21:00） ※テント泊者はテント設営	12:00	昼食
17:45	夕食	13:30	各プログラム参加 ・スポーツライミング （スラックライン） ・七宝焼き ・おおすみくん家ビンゴ
19:30	ナイトプログラム ・スライム                   ・星座早見缶 ・スローグライダー       ・天体観測 ・読み聞かせ               ・プラホビー	15:10	閉会行事 ・抽選会
21:30	就寝	15:30	解散
22:00	消灯		

### 8 事業運営について

多くの家族に当施設や体験活動の重要性を知っていただくため、体験活動やクラフト活動を準備し、家族で楽しめる内容に心がけた。

- (1) スポーツ系、クラフト系、自然系と、1つの領域に偏ることなく充実したプログラムを提供した。
- (2) 光るスライムやレジンプラホビー、様々な形のスローグライダーなど、普段体験できないプログラムを提するなど、充実させた内容を実施した。
- (3) クリスマスリース作り、ジェルキャンドル作り、読み聞かせコーナーの開設、コミュニティールームにおける遊具を配置と、幼児から大人まで楽しめるようにした。

### 9 成果

- 様々なプログラムに参加者が家族と協力して取り組む姿が見受けられた。
- コロナ禍ではあるが、家族で活動する場の提供が行えた。
- レストランの特別夕食メニューは、参加者が大変喜んでいた。レストランとの連携を大事にすることで、参加者の満足度も高まった。

